

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年4月2日	記入者		連絡先	2607
平成18年度部名	保健福祉部	課名	保育課	課長名	大村秀雄
平成19年度部名	こども育成部	課名	保育課	課長名	加藤通一
事務事業名	開所時間延長促進事業				
予算上の事務事業名	開所時間延長促進事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		13120		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第3章 子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます				
基本施策名	第1節 子育て環境づくりの推進				
施策名	第2施策 子育て支援の充実				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	保育対策等促進事業実施要綱(国) 相模原市開所時間延長促進事業等委託料交付要綱				
3 個別計画の概要	概要				
計画名	保育計画		就労形態の多様化に対応した保育サービスの充実		
計画年次	17	年度～	21	年度	
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付)		5 事業開始年度	昭和63年以前	
6 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)			(2) 対象(誰、何)		
・保護者の就労形態の多様化等に対応するため、民間保育所において11時間開所の前後に延長保育を実施する。 ・夜間保育の事業の推進			私立保育園全園(37園)		
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
・実施施設 37施設 ・助成内容 通常保育から延長保育へスムーズに移行できるよう保育士1人分の人件費相当額を交付する。 4,519,000円×36園=162,691,200円 2,259,600円×1園=2,259,600円(10月開所保育所) 1,500,000円×1園=1,500,000円(夜間保育所) 合計 166,450,800円					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移	[単位:千円]				
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	164,192	164,191	166,451	173,230	186,787
一般財源	82,347	75,059	77,651	85,330	94,287
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	81,845	89,132	88,800	87,900	92,500
人件費の合計	1,610	1,610	1,610	1,610	1,610
事業コスト合計	165,802	165,801	168,061	174,840	188,397
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	開所時間延長促進事業			対象名称 と単位	保育所数(園)
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	164,192	164,191	166,451	173,230	186,787
対 象 数	36	36	37	37	40
単位あたり経費(円)	4,560,889	4,560,861	4,498,676	4,681,892	4,669,675
前 年 度 比		1.00	0.99	1.04	1.00

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	延長保育利用者数	指標式と指標の説明	延長保育延べ利用者数 / 民間保育所延べ入所者数 × 0.1 × 100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	97,083.0	104,475.0	100,530.0		
目標	98,536.0	104,886.0	107,884.0	110,967.7	114,138.8
目標達成度(%)	98.5	99.6	93.2		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	延長保育実施率	指標式と指標の説明	延長保育実施保育所数 / 民間保育所数 × 100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	36.0	36.0	37.0		
目標	36.0	36.0	37.0	37.0	40.0
目標達成度(%)	100.0	100.0	100.0		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A: 妥当である・B: 妥当性に課題がある・C: 妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A: 有効である・B: 有効性を高める余地がある・C: 有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A: 効率が良い・B: 効率性を高める余地がある・C: 効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業			
	[] : 概ね良好な状況である事業			
	[] : 見直しを行う必要がある事業			
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実	保護者の就労時間の多様化により、依然として延長保育の実施が求められており、事業の継続が必要である。		
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
ホームページ等を活用し、市民への情報提供に努める。			要綱により委託料を交付しているが、現状と一致していない部分があるため、要綱の見直しが必要である。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実	より効果的な事業の実施を進める。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			